

【MEDANTA THE MEDICITY, Gurgaon】

(平成 25 年 7 月 24 日訪問)



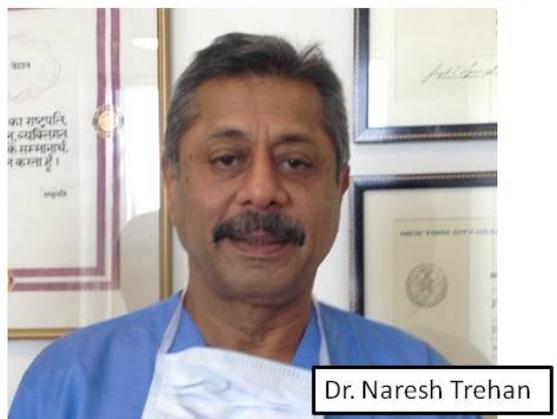
病院外観



国際患者サービス



入院病床(個室)



Dr. Naresh Trehan

国際的にも有名な心臓外科医、Dr. Naresh Trehan が 2009 年に設立したグルガオン所在の巨大私立総合病院。43 エーカーの広大な敷地に 14 階建ての巨大な建物があり、入院病床 1250 床、集中治療病床 350 床以上、手術室は 45 室を備える。

病院は、心臓研究所 (循環器科部門、心臓血管外科部門)、神経科学研究所 (脳神経外科、脊髄外科、神経科、小児神経科、脳卒中部門、癲癇部門など)、骨・関節研究所 (関節置換センター、一般整形外科、小児整形外科、脊髄部門、手の外科、スポーツ医学部門など)、腎臓・泌尿器研究所 (腎臓科、小児腎臓科、人工透析センター、前立腺部門、男性機能クリニック、腫瘍泌尿器科、婦人泌尿器科など)、がん研究所 (腫瘍内科、腫瘍外科、腫瘍放射線科、血液腫瘍科など)、集中治療・麻酔研究所 (集中治療科、麻酔科、ペインクリニックなど)、消化器・肝胆科学研究所 (消化器病科、小児消化器病科、肝臓科、胃腸外科、腹腔鏡外科など)、低侵襲手術研究所、移植・再生医学研究所 (腎臓移植、肝臓移植、小腸移植、膵臓移植、心臓移植、骨髄移植など) を骨組みとして、他にも内分泌・糖尿病科、耳鼻科、末梢血管外科、婦人科 (産科はない)、乳腺科、形成外科、放射線科、核医学科、リウマチ科、病理・臨床検査科、一般外科、内科、歯科、リハビリテーション科、呼吸器・睡眠医学科、血液バンク、眼科、薬局等が開設されています。

この病院の特徴として、フロアが診療科ごとに分かれ、同じフロアに外来から入院病床棟（通路で連結）まで一体として配置されていることがあります。

この病院の看板心臓外科医 Dr. Trehan の診察や手術を希望する患者が大変多く、彼の診察室の前は診察を待つ患者さんでいっぱいでした。Dr. Trehan はこの病院の chairman ですが、ペーパーワークはほとんど他のスタッフに任せ、毎日 15,6 件の開心手術を執刀しているそうです。実際、訪問した日の手術予定簿では、16 件の冠動脈バイパス手術の執刀医になっていました。

日本人を含む外国人の外来患者は、正面エントランスを入れて左奥の **International Patient Service**（国際患者サービス）において各種受付が可能だそうです。メディカルツアーリズムにも力を入れており、空港の送迎やチケットの手配の手伝いもしてくれるそうです。

CT スキャン、MRI は各 2 台、PET-CT など、画像診断装置も充実しています。

血液銀行では、院内で使用される輸血用血液のすべてが献血で賄われており、HIV、B 型肝炎、C 型肝炎、マalaria、梅毒のスクリーニングを済ませた血液のみが輸血に使用されません。

院内の薬局にはオセタミビル（日本の商品名：タミフル）などの抗インフルエンザ薬は在庫していないようですが、患者さんが処方箋等を持参すれば、すぐに取り寄せを手配するとの説明でした。

病室は 5 カテゴリーあり、最高の **Suite Room**（前室、キッチン、テレビ、冷蔵庫付きで、およそ 500-600USD/日）が 10 床、**Super deluxe Room**（前室、テレビ、冷蔵庫付きで、およそ 450USD/日）が 10 床、**Deluxe single Room**（テレビ、冷蔵庫付きで、およそ 300USD/日）、**Single Room**（テレビ付きで、およそ 180USD/日）、二人部屋（テレビ付きで、およそ 70USD/日）となっています。

院内はかなり患者で込み合っているものの、院内は明るくきれいに清掃が行き届いている印象でした。

付き添いも利用可能なカフェテリアも大きく、ケンタッキーフライドチキンやピザハットなど、日本人におなじみにお店も入っています。

診療時間:月曜日～土曜日（医師により診察曜日、時間は異なります）

（情報はすべて訪問時現在のものです）

（病院住所）Sector 38, Gurgaon, Haryana – 122001

（電話）+91-124-4141-414

（FAX）+91-124-4834-111

（ウェブページ）

<http://www.medanta.org/>